

介護職員等処遇改善加算の職場環境等要件（令和6年度）

当院では、介護サービスを行う職員（介護職員）の待遇を安定させ、賃金を向上させる目的で設けられた加算制度である「介護職員等処遇改善加算Ⅰ」を申請しています。

「介護職員等処遇改善加算Ⅰ」の算定にあたり、賃金以外の取り組みとして職場環境等の改善に取り組んでいます。

『職場環境等要件』の6区分について、各項目の具体的な取り組みとして以下の内容を実施しています。

区分	職場環境要件項目	具体的内容
入職促進に向けた取組	事業者の共同による採用・人事ローテーション・研修のための制度構築	<ul style="list-style-type: none"> ・病院・介護医療院での共同採用の実施 ・事業所間の人事ローテーションの実施 ・新着者オリエンテーションの実施
	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢問わず、未経験者の採用も行っている
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	<ul style="list-style-type: none"> ・実務者研修受講料補助や介護福祉士受験対策講座の実施等、資格取得を支援している ・勤務シフトの考慮等、職員が研修や講習を受けやすい環境を整えている
両立支援・多様な働き方の推進	子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・（出生時）育児休業・介護休業、看護休業制度の充実 ・24時間体制の院内保育所を設置
	職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・正規職員の育児・介護短時間勤務制度の導入 ・職員希望により、状況・希望に応じた短時間勤務契約の選択や非正規職員から正規職員への転換が可能
	有給休暇が取得しやすい環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・柔軟な形で有給休暇の取得が可能 ・半日有給休暇、リフレッシュ休暇制度の実施（取得条件有）。
	業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・産業医、心の健康相談室の設置 ・ストレスチェックの実施
腰痛を含む心身の健康管理	介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入及び研修等による腰痛対策の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ロールボード・スライドシート・Hug、特殊浴等の活用とラクニエの貸与による身体の負担軽減と腰痛対策 ・ノーリフト勉強会の実施、ノーリフト協会ベーシック研修受講等による技術取得支援 ・（通所/定巡）腰痛予防のための研修の実施
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・事故対応マニュアルの整備

区分	職場環境要件項目	具体的内容
生産性向上 のための 業務改善の 取組	<p>タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ インカム、各種センサー類の導入による業務量の縮減 ・ (通所/定巡)トイレに呼び出しベルを設置し、利用者が介助の必要時のトイレ介助を実施 ・ (定巡)タブレット端末での電子記録と活用
	<p>5S活動（業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの）等の実践による職場環境の整備</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5S活動を看護部目標に掲げ、実践により事故防止、コスト管理、業務効率化を図っている ・ (通所/定巡)業者も含めた清掃の徹底、感染対策委員会による感染予防（整理・整頓）の確認、5S活動のポスターの掲示で意識向上を図っている
	<p>業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各業務マニュアルの整備とカードックスの活用等による情報共有と作業負担の軽減
やりがい・ 働きがいの 醸成	<p>ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日々の申し送りやカンファレンスの実施で情報共有と改善を図っている ・ 介護職員の介護研究発表会の実施 ・ (通所) 利用者・環境面の介助伝達実施による改善を図っている